

事實のしんまつ

法人 言 石の三四

団体の輝

本日 記念講演会を閉じしきり、吾等の事業に力をつくす
し尚ほ此會に終ることを希望し挨拶の撰だ。

△山田 傳太郎

演説會に於て 官憲の敬言に疑いありと疑ふ
若し他人の危害をぬくものなれば、不吉である (一) 若し他人
物を危害思想と見るなれば、若し他人と正義者とを区
せざるの愚を攻撃すべし、若し若し他人を、高圧手段によ
り取締るならば、誤解の時代錯誤の甚だしいものし
ふしこゆがたり 悪化するに難詰し、官憲は人々に保護

のたよりあるものがあるから若し他人の便宜を興えしむると思ふ
と、若し我を攻撃す。

△赤木 菊之助 團車、車両工組合

組合の團結を叫ぶ、若し社會建設は、近き共同路線を
張るべきありあると、組合の必要を説く。

△太田 某 純若し他人組合

政治の社會を不認し、ほ、教 教のしむるは、いふは、いふは、
む、組合の力、待つのみ、組合の必要を説く。

△田村 朝一 日本若し技術會

△水 村

△伊東 長五郎 助産電友會

△須河 良太 本若し若し組合